

(社) 日本コンクリート工学協会四国支部

第2回「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」議事録 (案)

1. 日 時 : 平成 19 年 1 月 30 日 (火) 13:10~15:10
2. 場 所 : 四国電力 (株) 西条発電所 PR 室
3. 出席者 : 上田委員長, 石井, 工藤, 河野, 橋本, 原田, 堀井, 三浦, 水口, 横井, 横田, 横手, 吉川, 渡邊の各委員, 武藤 (石井同伴), 加地幹事長 (敬称略, 順不同)
4. 配布資料 :
  - 2-0 第2回「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」議事次第
  - 2-1 第1回「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」議事録 (案)
  - 2-2 研究委員会 委員名簿
  - 2-3 WG1 (利用現状調査 WG) の活動計画 メモ
  - 2-4 フライアッシュを用いたコンクリートの実績調査の報告<コンクリート構造物>の一例
  - 2-5 WG2 : 有効利用法検討 WG 資料
  - 2-6 石炭灰有効利用技術の詳細データ
  - 2-7 WG3 「耐久性評価 WG」の活動方針について
  - 2-8 フライアッシュの混和がコンクリート中の鉄筋腐食に与える影響に関する研究 (文献調査)
5. 議 事 :
  - (1) 委員長挨拶  
上田委員長より第2回研究委員会開催にあたっての挨拶があった。
  - (2) 新規加入委員の紹介  
資料 2-2 により新規加入した委員 3 名の紹介があった。  
また, 第1回委員会後に参加希望のあった 3 名の委員加入を承認した。
  - (3) 前回議事録 (案) の確認  
資料 2-1 の第1回研究委員会議事録 (案) が加地幹事長より説明され, 意義なく承認された。  
また, A4 サイズ 1 枚程度に議事録をまとめ, 本委員会の活動状況として JCI 四国支部のホームページにて公開することとした。
  - (4) 各 WG の活動方針について  
各 WG 主査から WG 活動方針の説明があり, 活発な議論が行われた。
    - ・ 資料 2-3 の WG1 「利用現状調査 WG」については, ‘フライアッシュがどのような使われ方をしているか’ の現状を把握するため, 回答が得られやすい形式に工夫してアンケートを作成し, 委員長名での調査依頼を行うこととした。
    - ・ 資料 2-4 のフライアッシュコンクリートの実績調査について橋本委員から報告があり, 調査構造物は施工後 10 年間経った貴重なものであることから, 本研究会でコア抜き等による調査ができないか, 工藤委員を通じて管理者へ問い合わせることとした。
    - ・ 資料 2-5, 資料 2-6 の WG2 「有効利用法検討 WG」の活動方針について, アンケート調査では, まず文献カードの書式を検討し, 目新しいテーマや将来性のある研究等を対象として, 過去 5 年間程度の論文等を分担して調査することとした。
    - ・ 資料 2-7 の WG3 「耐久性評価 WG」については, 文献調査と実験による評価を行う。実験および既設構造物調査は, WG 3 メンバーが役割分担を決めて実施することとした。
  - (5) 話題提供  
上田委員長から資料 2-8 を用いて ‘フライアッシュの混和がコンクリート中の鉄筋腐食に与える影響’ に関する研究事例の紹介があった。
6. 次回の予定 : 日時 : 平成 19 年 4 月 24 日 (火) 13:30~, 場所 : 徳島大学工学部

報告者 : 加地  
以 上